



平原 留美（つなぐ）



来訪者をもてなすに  
ふさわしい環境とは？

**問**／当市の土地利用構想で、上越妙高駅周辺は、「観光やビジネスを目的とした来訪者をもてなすにふさわしい環境整備や都市基盤の充実を図る」としているが、ふさわしい環境や都市基盤とは何か。

**答**／アクセス道路の整備を始め、新幹線との接続性の高い二次交通の確保、駐車場の設置などにより、交通結節点としての機能を強化してきた。また、観光案内所の配置を始め、ホテルや飲食物販施設、レンタカー営業所、更には立地特性をいかしたIT関連の企業進出を促進するための受け皿となるコワーキング施設等の誘致など、駅利用者の利便性の確保や拠点性の向上に資する施設の集積を進め、玄関口にふさわしい環境整備に取り組んでいる。

### 通年観光計画の進捗状況は

**問**／令和6年度の通年観光計画の進捗状況は。

**答**／計画期間の初年度となる令和6年度においては、事業の準備を進める年と位置付け、各種の調査を通じて具体的な内容の検討を行うこととしており、これまで8件の調査業務委託の発注を完了し、委託業者との協議などを進めている。

**問**／冬季はどのような事業を計画しているのか。

**答**／春日山地域に、天候に左右されない屋内型の新たな観光拠点施設の整備を計画している。



滝澤 陽一（つなぐ）



地域資源をいかした  
観光施策の推進を

**問**／通年観光の取組において、市内各地に存在する歴史ある多くの地域資源を磨き上げ、市全体での誘客を目指すべきと考えるがどうか。

**答**／上越市観光交流ビジョンに基づき、市内各地の多様な地域資源の魅力向上に資する施策に取り組んでいく。

### 米山登山道の維持管理への対応は

**問**／米山登山道整備や山頂避難小屋・山頂トイレの維持管理を担ってきた「柿崎山岳会」が、令和7年度で解散するが、今後の維持管理体制についての市の考えは。

**答**／米山は、多くの市民から愛される大切な地域資源であり、「柿崎山岳会」が守り育ててくれた米山を次の世代にしっかりと継承できるように、今後の管理体制について検討を重ねていく。

### 柿崎区新保育園建設地の交通安全対策を

**問**／建設地を柿崎体育館跡地に決定した経緯は。

**答**／災害に対する安全性や交通アクセスなどを考慮した。保護者や地域住民に説明し、大勢の賛同を得たことから建設地として決定した。

**問**／建設地に接する国道・市道は、通勤車両等が多いが、通園時の交通安全対策はどうか。

**答**／安全確保の徹底を図るため、関係機関と検討を進めていく。



宮崎 朋子（つなぐ）



市民の健康増進に保健  
センターの活用を

**問**／市内9か所の保健センターは、立地的に良い場所にあるが、利用の1/4は保健指導や相談業務で、それ以外は福祉・市民活動である。市民の健康増進を目指すのであれば、市民が気軽に立ち寄れて、自身の健康に関心を持てるような場所であるべきではないか。そのためには、健康に関する多種多様な民間事業者との事業や、複合施設としての使い方も必要と考えるがどうか。

**答**／人口減少や健診会場の集約化などで、施設利用は徐々に変化してきた。空きスペースは外部団体への貸付けを行っており、民間活力導入の考えはない。民間事業者、市民団体に関わらず、施設利用の希望があったとしても、公民館などの貸館もあるため、需要は賄えると考え。民間の施設を活用して、健康に関心を持ってもらうスペースについては検討していきたい。

### 健康づくりポイント事業の今後は

**問**／若い人たちの参加率向上のための、ポイント付与や景品の見直し・拡充、周知のための市公式LINE活用はどう考えるか。

**答**／健康に関心の薄い人たちにどう関心を持ってもらうかが今後の課題である。内容、景品などは適宜見直しを図ってきた。市公式LINEなどの活用は検討していきたい。